※令和４年度以降入学生用

学校番号	325

令和８年度　福祉科

教科	福祉	科目	社会福祉基礎	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	社会福祉基礎　（ 実教出版 ）						
副教材等	社会福祉基礎学習ノート　（ 実教出版 ）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・基礎的な知識の習得は、座学と教科書や資料で制度や社会課題を理解しましょう。人に寄り添ための聞き取る力は視聴覚教材や出会いで養い、伝える力はグループワークやプレゼンで養いましょう。地域や社会に関心を持ち、参画、貢献しようとする意欲と積極性が大切になります。
・専門職の人たちや当事者の人たちと出会い、学び、協働学習を通して共生社会で多様な考えと行動ができるようになりましょう。

2　学習の到達目標

・社会福祉に関する基礎的な知識と技術を獲得し、社会構造の変容やライフスタイルの変化が社会福祉の発展にどのような影響を及ぼしているか考える力を身につける。
・現代社会における社会福祉の意義や役割などについて理解し、社会福祉の基本的な見方や考える力、関わる力を身につけ判断・表現ができるようになる。
・対人援助のあり方や社会福祉制度の基礎的な理解のもと、社会福祉に関する諸課題を主体的に解決し、社会福祉の向上を図る能力と態度が取れるようになる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	当事者支援や社会福祉の考え方を理解し基礎的な知識を身に付けるとともに現代社会と社会福祉の関連性、社会福祉の理念と意義・役割を理解している。	社会構造の変容、ライフスタイルの変化がどのように社会福祉の進展に影響し、そこから派生する諸課題の解決について判断と表現することができる。	社会福祉に対する関心を持ち、多様な課題に意欲を持って目を向けるとともに、社会福祉の向上を図る創造的、実践的な取り組みができる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	社会福祉の理念と意義	生活と福祉 社会福祉の理念 人間の尊厳と新たな福祉社会の創造	a:　自立生活支援や社会福祉の考え方を把握し、社会福祉に関する基礎的な知識を身に付けるとともに現代社会と社会福祉の関連性、社会福祉の理念と意義・役割を理解している b:憲法や法制度の理解をとおして理念や社会福祉の構築について考察できているか ｃ自立生活支援や社会福祉の理念について関心を高め、利用者本位の支援のあり方を意欲的に追求する態度を身に付けているか	学年末考査 ワークシートなど	授業態度の観察 学年末考査 ワークシートなど	授業態度の観察 ワークシートなど
	社会福祉の歴史と次代の展望	諸外国における社会福祉 日本における社会福祉	a:諸外国及び日本の社会福祉の歴史について基礎的な知識を身に付け、各時代が担った意義・役割を理解している b:諸外国や日本の福祉における歴史理解をとおして現代の社会福祉の構築について考察できているか c諸外国及び日本の社会福祉の歴史に対して関心をもち、社会福祉の歴史的経緯について意欲的に追求する態度をみにつけている			

※令和４年度以降入学生用

2学期	生活を支える社会福祉・社会保障制度	社会保障制度 子ども家庭福祉 障害者福祉 高齢者福祉と介護保険 公的扶助 社会保険	a: 生活を支える社会保障制度や福祉サービスの概要に関する基礎的な知識を身に付け、各施策の意義・役割を理解している。 b:生活を支える社会保障制度の概要について思考を深め、社会福祉の各分野の現状と課題に向き合うことで的確に考察し、表現する能力を身に付けている。 c:生活を支える社会保障に対して関心をもち、社会福祉の各分野の現状と課題を意欲的に追求する態度を身に付けている。	学年末考査 ワークシートなど	授業態度の観察 学年末考査 ワークシートなど	授業態度の観察 ワークシートなど
	人間関係とコミュニケーション	コミュニケーションの基礎 人間関係の形成 支援活動の概要	a:コミュニケーションの基礎のもと、言語的コミュニケーション及び非言語的コミュニケーションを駆使し、適切に人間関係を構築する技術をみにつける。 b:人間関係を形成する上でのコミュニケーションの技法や社会福祉援助活動に関して思考を深め、それぞれがもつ意義や役割を考察し、表現する能力を身に付けている。 c:人間関係を形成する上でのコミュニケーションの技法や社会福祉援助活動に対して関心を持ち、福祉に携わる姿勢を意欲的に追及する態度を身に付ける。			
3学期	地域市福祉の進展と多様な社会的支援制度	多様な社会的支援 地域福祉の進展と地域の将来	a 多様な社会的支援や地域福祉における諸活動、支援制度に関する理解をしている b 多様化する福祉社会について思考を深め、将来における地域福祉への展望を的確に考察し、表現する能力を身に付けている。 c 多様化する福祉支援と地域社会に対して関心を持ち、さらなる発展にむけて意欲的に追求する態度をみにつけている グループワークや意見交換に積極的に取り組んでいる	プレゼンなど ワークシートなど	授業態度の観察 プレゼンなど ワークシートなど	授業態度の観察 ワークシートなど

※令和４年度以降入学生用

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度